

報道関係者各位
プレスリリース

2013年7月29日
リスク管理情報研究所

与信管理担当者が感じる与信管理の現状
～『第6回「サービス満足度および与信管理に関する調査」』より～

リスク管理情報研究所(以下当研究所、東京都渋谷区)は、2013年7月29日にリスクモンスター株式会社(東京都千代田区)がリリースした『第6回「サービス満足度および与信管理に関する調査」の調査結果』について、当研究所でもアンケート結果についてまとめましたので、お知らせいたします。

■アンケート分析結果

今回の調査は、企業の資金繰りや倒産の現場をよく知る与信管理担当者へのアンケート調査であったが、その担当者の回答が中小企業金融円滑化法の期限切れに伴って企業の資金繰り環境が厳しくなっており、また今後の企業倒産も増加する可能性が高いとみている点は注目すべき結果といえます。

また政府支援により倒産件数が抑えられていた中でも焦げ付きや回収遅延が生じている回答が多く見られ、今後倒産件数が増加する懸念もあることから、取引先の倒産から企業を守るための与信管理・債権回収といった業務は、非常に重要度が増していると考えられます。

しかし、与信管理の現場においては、営業担当者の教育、与信限度額の設定、与信判断ルールの策定など課題が山積しており、このような課題をひとつずつ解決していかなければ、倒産が増加する厳しい経済環境は乗り切っていけません。

景気が好転し始める時期は、運転資金需要の増加から倒産件数が増加する傾向があり、与信管理担当者は警戒を強めているとみられています。特に「失われた20年」と言われる低成長局面が続いたことから、景気拡大局面における与信管理に関して経験が薄い担当者も多く、これまでの「守り」の与信管理と違った「攻め」の与信管理が求められる局面に対応していくことが鍵となります。

毎月、このようなレポートがリスクモンスターからアップされておりますので、当研究所でも定期的にレビューしてまいります。

■リスモン調べとは

リスクモンスターが独自に調査するレポートのことです。

これまでリスクモンスターでは企業活動関連の調査として他にも「PR キャラクターブランド調査」、「環境への配慮が感じられる企業調査」や「この企業に勤める人と結婚したいアンケート調査」などを発表しており、今後も「企業活動」に関するさまざまな切り口の調査を実施することで、企業格付の更新に役立てていくとともに、情報発信を行うことで新しい調査ターゲットの創出、新サービスの開発などに取り組んでいます。

■リスクモンスターの概要(大阪証券取引所ジャスダック上場 証券コード:3768)

2000年9月設立。同年12月よりインターネットを活用した与信管理業務のアウトソーシングサービス、ASPサービス事業を開始しました。以来サービス分野を拡大し、現在は与信管理サービス、ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)およびBPOサービスの3つを中核事業と位置づけ、事業展開しています。

リスモングループ法人会員数は、2013年3月末時点で8,847(内、与信管理サービス等4,720、ビジネスポータルサイト等3,564、その他563)となっております。<http://www.riskmonster.co.jp>

■リスク管理情報研究所の概要

1. 所在地 : 東京都渋谷区桜丘町8番18号
2. 設立 : 2010年5月
3. 事業内容 : 情報通信の整備が進むこれからの時代に適応した新たな経済・企業に関する情報分析、リスクマネジメントの手法の創出を主要業務とし、与信管理実務検定試験や与信管理士認定試験の運営も行っております。
<http://www.rmiri.co.jp/>
4. Facebook : <http://www.facebook.com/rmi.kanri>
5. twitter : <https://twitter.com/RMIRI>

<本件のお問い合わせ先>

リスク管理情報研究所

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町8番18号

TEL:03-3231-0272 e-mail: otoiawase@rmiri.co.jp